

# 生体の科学

SEITAI NO KAGAKU

Vol.61 No.1—2010 Jan.-Feb.

**[特集]脳科学のモデル実験動物**

# 生体の科学

SEITAI NO KAGAKU

Vol.61 No.1 - 2010 Jan. - Feb. 目次

## 特集・脳科学のモデル実験動物

ゼブラフィッシュ：行動制御の基本神経回路の作動原理 解明のためのモデル実験動物	岡本 仁・他	2
トランスジェニックマウスを使った記憶学習の精緻な 理解に向けて	中 沢 一 俊	11
記憶学習の精緻な理解に向けてのモデル動物：ハエ ストレスと動物モデル	上野 耕平・他	17
言語起源研究のためのモデル動物：ジウシマツ	高 橋 琢 哉	24
神経変性疾患の治療法開発に向けてのモデル実験動物 ：マーマセットの遺伝子操作	西 川 淳・他	30
道具的学習と行動制御のためのモデル実験動物	佐々木 えりか	41
高次脳機能の解明と精神・神経疾患の克服のための サルモデル	小 林 和 人・他	47
双極性障害モデル実験動物	高 田 昌 彦・他	53
発達障害ヒト型モデルマウス	笠 原 和 起・他	59
統合失調症関連モデル動物	内 匠 透	65
	大 隅 典 子	71

## 連載講座/老化を考える-1

老いとは何か：老化・老年学序説	後 藤 佐 多 良	79
-----------------	-----------	----

## 実験講座

新しい蛍光 $Ca^{2+}$ センサー G-CaMP を用いた生体 $Ca^{2+}$ 画像化	大 倉 正 道・他	86
---	-----------	----

財団だより 93 次号予告 93 あとがき 94